宮崎市きよたけ歴史館だより
平成２９年２月（第 140 号）

しのぶ草

（発行　偶数月）
発　行：宮崎市教育委員会文化財課
宮崎市きよたけ歴史館
発行責任者　川口眞弘
所在地：宮崎市清武町加納甲３３７８－１
TEL 0985-84-0234　FAX 0985-84-2634
E-mail　kiyorekisi-u@city.miyazaki.miyazaki.jp

知の巨人安井息軒を支えた佐代夫人

１月３日は森鷗外の小説「安井夫人」で有名な佐代夫人の命日。新春の三が日に当たりますので、毎年１月の第１土曜日に安井息軒顕彰会の主催で「佐代夫人を偲ぶ会」が開催されます。今年は１月７日に開催。おごそかに献花がなされた後、会議室で清武小学校 PTA による佐代夫人に関する劇が披露されました。知の巨人安井息軒も、そしてその息軒を献身的に支えた佐代夫人も、もし歴史的な史実や写真等の資料がもっと豊富で明確であれば、歴史ドラマなどに取り上げられるに値するような素晴らしい二人です。

宮崎大学国際交流ウィンタープログラムの皆さまご来館

本館には例年長期・短期の留学生や国際交流員など、たくさんの外国人も来館されます。本年度、夏にも宮崎大学の国際交流プログラムでたくさんの学生さんたちが来館されました。その冬バージョンとして中国や台湾、韓国、インドネシア等 23 名の学生さんたちが来館され、息軒旧宅や展示の見学をはじめ、茶道や華道、土器の拓本とりなどを経験していただきました。みんなとても熱心に取り組んでいました。

今年も梅香る茶室「香梅庵」で呈茶開催

本館では毎年梅の花香る２月上旬、日頃お世話になっている茶道の先生方にお願いして、「呈茶」を開催しております。今年も２月３日から月曜を除く６日間の日程で開催し、たくさんのお客様にご来館いただき、大変喜んでいただきました。茶道の先生方、そしてスタッフの皆さま方、誠にありがとうございました。

本館は４月から「安井息軒記念館」へと変わります。

きよたけ歴史館は旧清武町時代の平成 14 年４月にオープン。以来、清武の歴史並びに安井息軒の偉業紹介を目的にきよたけ歴史講座や企画展など数々の企画や行事を実施してきました。来年度からは安井息軒顕彰会による指定管理に移行して、安井息軒の偉業紹介を中心とした「安井息軒記念館」へと名称を変更し、再スタートすることになります。「安井息軒記念館」に対しましても変わらぬご愛顧のほど、どうぞよろしくお願いします。　　（文責：川口）

収蔵の逸品シリーズ(3)

「安井息軒書簡」（市指定有形文化財）

安井息軒書簡（本館所蔵）

「なんて難解な手紙だろう」と安井息軒の書簡を読むたびに思います。他の人物のものでは「くずし字（＝字画を省き、続けてやわらかく書いた字のこと。行書、草書など）」の辞書があれば読める書簡も、安井息軒の書簡となると漢和辞典まで必要となります。以前、熊本県立図書館所蔵の「木下犀潭（さいたん）文書」に収められている息軒の書簡を読んだことがありますが、「素餐（そさん）」「饕餮（とうてつ）」「甕頭（おうとう）」など、今では使わないような難語が多かったことを覚えています。書き手である息軒と、それを当たり前に理解することができる弟子や友人たちの学問に関する知識の深さに驚きを感じます。

本館には、息軒に関係する書簡群「安井息軒書簡」が収蔵されています。これらの書簡は、昭和 50 年の安井息軒先生没後百年を機に、川崎市在住の故安井四郎氏から寄贈されたもので、全 31 通の書簡が軸装され、昭和 53 年９月８日に清武町の有形文化財に指定されました。その全文は、故黒木盛幸氏が 229 通の息軒の書簡を採訪・翻刻し、昭和 62 年に、安井息軒顕彰会によって刊行された『安井息軒書簡集』に収められており、現在、私たちは「くずし字」の辞書を使うことなく、活字の状態で息軒の書簡に触れることができます。

この難文の書き手、大儒学者安井息軒も、本館収蔵の「安井息軒書簡」所収の長女須磨子に宛てた 20 通の書簡では、家族に対する、やさしさ溢れる文章に体裁を変えています。このうち、明治５年（1872）４月 12 日付の須磨子宛て書簡には、７歳になる孫千菊のことで「武士に二言なしとは、ほんとうの事に候やと尋ね候ゆへ、其通りなり、其方などけつしてうそをつく事相ならずと申候得ば、へいとかしこまり、その後に、おぢい様は先日、畑草（たばこ）はのぼせるゆへやめると仰られ候が、今又めしあがるはいかが訳候や、と申候ゆへ、我ら大いに困りあやまり候」と記しています。平仮名交じりの平易な文章には、娘須磨子への愛情と、孫たちの成長を楽しみに日々を過ごす、晩年の息軒の心情を読み取ることができます。（文責：今城）

３月～４月の行事

☆企画展　３月 12 日（日）まで
「写真と実物でたどるあの頃の学校
～清武の学校と教育～」開館 9:00～16:30 月曜休館
☆**歩こや清武 2017**　３月 12 日(日)開催 9:00～12:00
「息軒の故郷をめぐる」　締切２月 28 日必着
上記まで電話か葉書きでお願いします。